

Complex Cardiovascular Therapeutics 2015

CCT2015 Go-medical

会期 2015年 **10**月 **29**日(木)
30日(金)
31日(土)

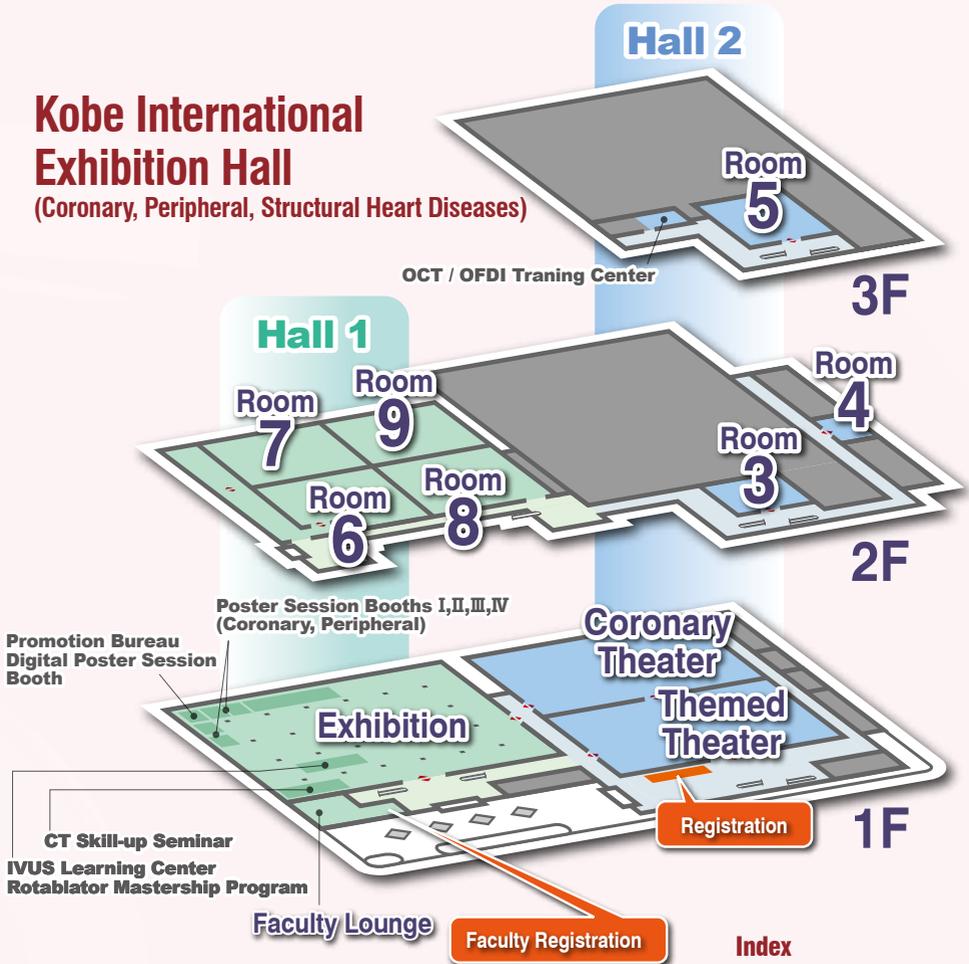
会場 神戸国際展示場
ポートピアホテル



Venue

Kobe International Exhibition Hall

(Coronary, Peripheral, Structural Heart Diseases)



Portopia Hotel South Wing 1F

(Peripheral, Surgical, Co-medical)



Main Bldg. 2F Nojigiku: Rotablator Hands-on Session

Index

Program at a glance
(Coronary, Peripheral) p. 6

Coronary p. 16

Peripheral p.138

Surgical p.160

Structural Heart Diseases
..... p.172

Co-medical p.180

Hands-on and Training Center
..... p.200

Exhibition p.216

Information

Language

Coronary English

Peripheral English, Japanese

Surgical, Co-medical Japanese

Simultaneous interpretation is available:

English, Japanese and Chinese: Coronary Theater

English and Japanese: Themed Theater, Room 6, Room 7

※Except for sponsored sessions.

 English translation available

 Japanese translation available

 Chinese translation available

 Japanese only

Registration Fee

Online Registration → <http://cct.gr.jp/2015>

Medical	3 days	JPY 35,000
Medical	1 day	JPY 20,000
Medical(Surgical)	2 days	JPY 18,000
Medical(Intern)*	3 days	JPY 10,000
Co-medical	3 days	JPY 4,000
Industrial Professional	3 days	JPY 35,000

* Medical(Intern) is required to present certification showing they are currently in the internship (4 years period) after graduation from medical school. Failure to do this will be charged the on-site registration fee of Medical. Pre-registration is not required.

** A student can attend the live course free of charge. Please present your student ID or equivalent documents at the on-site registration desk. Pre-registration is not required.

Online Program & Apps

The latest program of CCT2015 will be uploaded on Online Program website, Android and iOS apps. You could search and bookmark session information on PC, smart phone and tablet. Please make the most of the website and apps on site as well as at home.

Website: <http://cct.gr.jp/2015/program/>

Apps: Please search “CCT2015” on Google Play or App Store

Password: cct2015



Free Wi-Fi Spots

Free Wi-Fi is available in all theaters, rooms and exhibition. Please note that the network may be unstable according to the number of connecting users.

Notification

No smoking on all site.

No photography and video shooting without permission.

CVIT専門医・認定医資格更新単位
1日参加: 1点、2日以上参加: 2点

Opening Hours

Registration Desk

Kobe International Exhibition Hall 2, 1F

(Coronary, Peripheral, Structural Heart Diseases)

Oct. 29, 30 7:15 - 18:00

Oct. 31 7:15 - 15:00

Portopia Hotel South Wing, 1F

(Peripheral, Surgical, Co-medical)

Oct. 29, 30 8:00 - 18:00

Oct. 31 8:00 - 15:00

Faculty Registration Desk

Kobe International Exhibition Hall 1, 1F

(Coronary, Peripheral, Structural Heart Diseases)

Oct. 29, 30 7:15 - 18:00

Oct. 31 7:15 - 15:00

Portopia Hotel South Wing, 1F

(Peripheral, Surgical, Co-medical)

Oct. 29, 30 8:00 - 18:00

Oct. 31 8:00 - 15:00

Exhibition

Kobe International Exhibition Hall 1, 1F

Oct. 29, 30 9:00 - 18:00

Oct. 31 9:00 - 16:00

Food and Beverages

Coffee service will be offered at Kobe International Exhibition Hall 1, 1F and Portopia Hotel 1F, (Service time is limited)

Light meals will be served before morning session and fireside session.

Lunch boxes will be served before luncheon seminar.

Activity

AMEX Club: CCT Fun Run 2015



Date: Oct. 31(Sat.) 7:00-8:00

Location: Kobe PortIsland

Distance: 5km

Instructor: Toshie Kawatsu (Prefectural University of Kumamoto, Japan)

Meeting Point: Portopia Hotel, 1F The lobby

Participation Fee: Free

Notes: To be canceled in case of rain

You're invited to participate in the CCT Fun Run, where you can enjoy a 5km course in Kobe PortIsland under the guidance of Ms. Toshie Kawatsu, a sports instructor and former member of the Japan national team for the women's 10km race-walk. Receive an event T-shirt and enjoy the beautiful scenery of Kobe while jogging with proper guidance from the professional instructor. This fun themed running event is the perfect balance for both new and seasoned runners. Please gather in the lobby on the first floor at the Portopia Hotel at 7:00. No entry fee and registration are required.

*Toshiyuki Matsumura (Kumamoto Rosai Hospital, Japan)
The President of AMEX Club (Anti Metabolic syndrome with EXercise)*

Secretariat

On-site secretariat (October 29-31 only)

Kobe International Exhibition Hall 2, 1F

Tel: +81-(0)78-303-4007 / +81-(0)78-303-4008

Fax: +81-(0)78-303-4009

Course Directors

- 佐野 始也
高瀬クリニック
- 塩田 裕啓
洛和会丸太町病院
- 穴戸 尚美
草津ハートセンター
- 島袋 朋子
湘南鎌倉総合病院
- 清水 速人
倉敷中央病院
- 添田 信之
星総合病院
- 辻井 正人
三重ハートセンター
- 永井 美枝子
済生会横浜市東部病院
- 鯨井 秀之
大手前病院
- 平田 和也
JCHO北海道病院
- 山口 敏和
名古屋ハートセンター

Japanese Faculty

- 赤松 俊二
滋賀県立成人病センター
- 浅井 優子
名古屋ハートセンター
- 浅岡 伸光
八尾市立病院
- 浅田 達也
関西労災病院
- 井澤 和夫
神戸大学 大学院保健学研究科
保健学専攻
- 色川 桂輔
豊橋ハートセンター
- 岩本 昌子
倉敷中央病院
- 宇井 雄一
岡崎市民病院
- 上村 佳代
三重ハートセンター
- 江原 真理子
名古屋ハートセンター
- 遠藤 桂輔
倉敷中央病院
- 太田 賢一
湘南東部病院
- 大野 隼人
京都桂病院
- 岡田 忠久
京都桂病院
- 奥田 正穂
JCHO北海道病院
- 加藤 守
秋田県立脳血管研究センター
- 河村 純一
山口県済生会山口総合病院
- 菊地 康昭
星総合病院
- 北井 孝明
舞鶴共済病院
- 木下 知美
土別市立病院
- 木下 博子
岸和田徳州会病院
- 木下 昌樹
岡崎市民病院
- 國井 由花
会津中央病院
- 河野 裕治
藤田保健衛生大学坂文種報徳會
病院
- 小谷 祐介
札幌時計台記念病院
- 小味 昌憲
熊本大学医学部附属病院
- 子安 史織
岐阜ハートセンター
- 齋藤 博則
岡山赤十字病院
- 坂本 肇
山梨大学医学部附属病院
- 阪本 泰成
済生会横浜市東部病院
- 佐々木 真由
三重ハートセンター
- 佐藤 久弥
昭和大学病院
- 篠田 耕造
岐阜ハートセンター
- 菅原 雅美
札幌ハートセンター
- 滝村 英幸
済生会横浜市東部病院
- 武井 和明
大和成和病院
- 武田 和也
日本心臓血管研究振興会附属
榊原記念病院
- 館 智子
京都桂病院
- 立石 敏樹
国立病院機構山形病院
- 谷岡 怜
神戸大学医学部附属病院
- 玉澤 充
北光記念病院
- 千田 浩一
東北大学
- 對馬 真貴子
青森県立中央病院
- 富田 紀雄
仙台厚生病院
- 堂領 和彦
順天堂大学医学部附属練馬病院
- 中川 透
金沢医科大学病院
- 中川 義久
天理よろづ相談所病院
- 永澤 直樹
三重大学医学部附属病院
- 中嶋 武広
岐阜ハートセンター
- 中田 文
森之宮病院
- 中西 基修
草津ハートセンター
- 中平 修司
りんくう総合医療センター
- 中村 可奈
三重ハートセンター
- 中村 康雄
麻生総合病院
- 中山 一夫
新東京病院
- 浪崎 秀洋
天草地域医療センター
- 西尾 一希
大手前病院
- 西山 光
愛媛大学医学部附属病院
- 納口 英次
心臓血管研究所付属病院
- 野崎 暢仁
高の原中央病院かんさいハート
センター
- 橋本 潤一
太田総合病院附属太田西ノ内病院
- 長谷川 由美子
岐阜ハートセンター
- 早川 朋美
順天堂大学医学部附属練馬病院
- 葉山 恵津子
心臓血管研究所付属病院
- 平石 孝洋
ペルランド総合病院
- 福 康志
倉敷中央病院
- 藤沢 康雄
大阪警察病院
- 藤田 光広
公立阿伎留医療センター
- 藤野 絹代
聖マリアンナ医科大学大学院
- 二上 倫嗣
星総合病院
- 古家 賢治
野崎徳洲会病院
- 松林 正人
三重ハートセンター
- 松本 一真
兵庫医科大学
- 水崎 繁
三重ハートセンター
- 水戸 武史
箕面市民病院
- 宮澤 靖
社会医療法人近森会 近森病院
- 六尾 哲
市立岸和田市民病院
- 山岡 大晃
高井病院
- 山口 隆義
JCHO北海道病院
- 山田 浩司
近畿大学医学部附属病院
- 山部 さおり
三菱京都病院
- 山本 浩之
倉敷中央病院
- 湯面 真吾
山口県済生会山口総合病院
- 横山 博典
国立循環器病研究センター
- 吉川 美幸
天理よろづ相談所病院
- 善積 透
川崎病院
- 若林 公平
昭和大学江東豊州病院
- 鷲田 幸一
兵庫県立尼崎総合医療センター

- 中山 一夫
新東京病院
- 浪崎 秀洋
天草地域医療センター
- 西尾 一希
大手前病院
- 西山 光
愛媛大学医学部附属病院
- 納口 英次
心臓血管研究所付属病院
- 野崎 暢仁
高の原中央病院かんさいハート
センター
- 橋本 潤一
太田総合病院附属太田西ノ内病院
- 長谷川 由美子
岐阜ハートセンター
- 早川 朋美
順天堂大学医学部附属練馬病院
- 葉山 恵津子
心臓血管研究所付属病院
- 平石 孝洋
ペルランド総合病院
- 福 康志
倉敷中央病院
- 藤沢 康雄
大阪警察病院
- 藤田 光広
公立阿伎留医療センター
- 藤野 絹代
聖マリアンナ医科大学大学院
- 二上 倫嗣
星総合病院
- 古家 賢治
野崎徳洲会病院
- 松林 正人
三重ハートセンター
- 松本 一真
兵庫医科大学
- 水崎 繁
三重ハートセンター
- 水戸 武史
箕面市民病院
- 宮澤 靖
社会医療法人近森会 近森病院
- 六尾 哲
市立岸和田市民病院
- 山岡 大晃
高井病院
- 山口 隆義
JCHO北海道病院
- 山田 浩司
近畿大学医学部附属病院
- 山部 さおり
三菱京都病院
- 山本 浩之
倉敷中央病院
- 湯面 真吾
山口県済生会山口総合病院
- 横山 博典
国立循環器病研究センター
- 吉川 美幸
天理よろづ相談所病院
- 善積 透
川崎病院
- 若林 公平
昭和大学江東豊州病院
- 鷲田 幸一
兵庫県立尼崎総合医療センター

International Faculty

- Il Kweon Kim
Veteran Hospital Seoul Medical
Center, Korea
- Jin Seok Kim
Severance Hospital, Korea
- Liang Xu
Fu Wai Hospital,
People's Republic of China

(50音順)

(Alphabetical order)

CCT2015は「技術、情報の共有と啓蒙」と題して、近年多くの施設でされるようになってきたストラクチャーやTAVI等の新しい手技、技術、それに関わるハートチームのあり方。これから新しく出現してくるBVS等のSTENT、その使い方と留置方法とDAPTの使い方。リバイバルで出現したDCA、それに必要な基礎知識。数多くの症例を経験しても必ず一定の確率で起きる合併症、それに対する対処方法。などこれから新しく始めようとする施設の疑問。一人ずつでは生涯で一度きりの経験もみんなで共有できれば様々なシチュエーションで皆さんが直面したときに、とても役に立つと考えます。すべてのことを個別に経験するのではなく日本全国のコメディカルみんなで様々な新しい情報、合併症からの脱却法などを共有できればと考えます。様々な情報を共有することにより医療の質と安全性が高くなることは間違いありません。

当然例年通り基礎学問はすべてにおいてとても大切な分野で欠かすことはできません。コメディカルライブ、ハンズオンセミナーなども企画いたします。今年はコメディカルライブをCoronaryとPeripheralで別々の施設から放映します。いろいろな施設の工夫等が垣間見られることを期待します。

Interventionも多様化し、コメディカルもハートチームの一員として多くの知識を必要とされてきております。皆様の期待に添えるよう基本から応用まで幅広く勉強できる会とし、皆様の参加型の会にしたいと考えておりますので、奮ってご参加下さいませようよろしくお願いいたします。

Program at a glance **Co-medical**

Thursday, October 29

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
Room 11		Angioセッション		MRIセッション			真のチーム医療のあり方を考える。 スタッフ一人一人が診療の主体となる 心臓リハビリテーション		基礎セミナー①	基礎セミナー②		
Room 12	心臓カテーテル検査・治療中の心電図(不整脈とSTT変化特集)					ランチョン セミナー <small>バイオロニックジャパン 催</small>	治療に携わる!明日から活用できる 心エコー 下肢動脈エコー ~皆で診れば怖くない あなたにも分かるエコー~			Digital Poster Session 臨床工学技士・臨床検査技師		
Poster Booth			Poster Session 臨床工学技士・臨床検査技師									

Friday, October 30

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:30
Room 10						ランチョン セミナー <small>アポトバスキュラー ジャパン 催</small>	コメディカルライブ Peripheral in TOBU LIVE		もっと足を勉強しよう!		ファイアーサイド セッション <small>日本ライフライン 催</small>	
Room 11		被曝セッション		CT セッション								
Room 12		基礎セミナー③	基礎セミナー④	基礎セミナー⑤			エキスパートに聞く! 3			Digital Poster Session 看護師		
Poster Booth			Poster Session 看護師									

Saturday, October 31

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
Room 10						ランチョン セミナー <small>ホストサイエンスメディック ジャパン 催</small>	コメディカルライブ Coronary in Toyohashi LIVE					
Room 11		カテ室看護における とりくみと工夫		スタッフ教育								
Room 12		デバイスについて 理解しよう①	デバイスについて 理解しよう②	画像解析を好きになろう			Digital Poster Session 放射線技師		合併症~知らないことが 一番危険, 知ることが大切~			
Poster Booth			Poster Session 放射線技師									

※スケジュール及び内容は都合により変更されることがあります。

Thursday, October 29

Room11

9:00-10:30 Angio セッション

循環器領域において放射線技師の役割は多様化してきています。このセッションは、基礎になることをテーマにしました。まず心臓の解剖においてアンギオ画像とCT画像を比較して立体的に解説していただきます。次に下肢領域において閉塞性動脈硬化症に対する解剖と診断について講演していただきます。最後に心臓領域と下肢領域におけるデバイスについて講演していただきます。

座長

佐藤 久弥
鯉井 秀之

心臓の解剖について

水戸 武史

下肢領域の解剖と診断について

浅田 達也

循環器領域におけるデバイスについて

古家 賢治

10:40-12:10 MRI セッション

心臓MRIの最近のトピックである遅延造影に関することは、循環器診療の重要な柱となっています。心筋梗塞を代表とした虚血性心疾患のみならず、心筋症やアミロイドーシスといった病態に対して心臓MRIの遅延造影が示す指標は重要になり、定量化の方法も種々提案されています。また、これらの解析には欠かせないワークステーションの進歩も目を見張るものがあります。今回、循環器診療で重要となる心臓MRIの総合的特徴について講演していただきます。

座長

小味 昌憲

How to cardiac MRI and new imaging application

立石 敏樹

13:30-15:30 真のチーム医療のあり方を考える。スタッフ一人一人が診療の主体となる心臓リハビリテーション

心不全はあらゆる心疾患の終末像であり、ひとたび心不全に陥ると、6ヶ月以内に30%程度が再入院となるとも言われています。心不全による入院を回避することが、心疾患の治療介入のゴールとも言われています。心臓リハビリテーションは、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師などのメディカル・スタッフが主体となって、専門知識をもとに介入プランを立て、実際に介入していく医療です。手術や入院・月1回の診察だけではもはや疾患管理が困難な症例も多い中、各職種が専門的知識を結集して展開する「チームでの介入」が注目されています。

従来の「医師主導」の医療を超えて、各職種が「プロフェッショナル」の目で主体的に情報収集し、理論的な裏付けを持ってチーム内で治療（介入）プランを作成し、共有し、実践していく、これが「真のチーム医療」のあり方と言えます。正しく情報収集し介入プランを作成するためには、個人のスキルとチーム力を養うことも重要です。「真のチーム医療」をどのように実践していくか。自律したチーム医療を目指すメディカル・スタッフにこそ、参加していただきたいプログラムです。

座長

井澤 和大
齋藤 博則

演者

江原 真理子
山部 さおり
鷲田 幸一
河野 裕治
宮澤 靖

15:30-17:00 基礎セミナー①

カテ室で業務するコメディカルには心臓の解剖、心電図、全身動脈の解剖、血行動態、補助循環などのさまざまな基礎知識を理解する必要があります。このセッションはカテ室で業務する上で必要な基礎知識を十分に理解していただけるセッションで、カテ室勤務の初心者の方には必見で、ベテランの方には新人教育のための再確認できるセッションです。

座長

菊地 康昭

虚血の心電図の読み方

辻井 正人

徐脈・頻脈不整脈の心電図の読み方

宇井 雄一

血行動態の把握

館 智子

17:00-18:00 基礎セミナー②

カテ室で業務するコメディカルには心臓の解剖、心電図、全身動脈の解剖、血行動態、補助循環などのさまざまな基礎知識を理解する必要があります。このセッションはカテ室で業務する上で必要な基礎知識を十分に理解していただけるセッションで、カテ室勤務の初心者の方には必見で、ベテランの方には新人教育のための再確認できるセッションです。

座長

谷岡 怜

IABPの基礎

木下 昌樹

PCPSの基礎

色川 桂輔

Room12

8:30-12:20 心臓カテーテル検査・治療中の心電図（不整脈とSTT変化特集）

カテーテル室に勤務されるコメディカル向け心電図勉強会を企画しました。初めに、虚血の冠動脈別、重症度別によりどのような不整脈が出現するのかを理解していただいた後、カテーテル検査・治療中に実際に出現した不整脈を提示し解説させていただきます。次に、冠動脈別に虚血によりどのようなSTT変化が出現するのかを理解していただいた後、実際に起こりえたSTT変化を提示し解説させていただきます。最後に循環器医師に、コメディカルに必要な虚血による不整脈の予防方法と出現してしまった不整脈の対処法を中心に講演していただきます。

8:30-9:00 虚血と不整脈の基礎

座長

木下 昌樹

演者

辻井 正人

9:00-9:40 カテ室で起きた実際の不整脈

座長

武田 和也

演者

清水 速人

9:50-10:30 虚血とSTT変化の基礎

座長

藤田 光広

演者

葉山 恵津子

10:30-11:10 **カテ室で起きた実際の STT 変化**

座長
中山 一夫

演者
赤松 俊二

11:20-12:20 **コメディカルに必要な不整脈とその対処法**

座長
富田 紀雄
中村 康雄

今日で解決！心電図が苦手な貴方に贈る、眼からウロコが落ちる読影法

中川 義久

Luncheon Seminar

12:30-13:30 **CRT の治療戦略と SOP の重要性
～Advancing patient management～**

座長
辻井 正人
富田 淳哉 (浜松医療センター)

演者
吉田 幸彦 (名古屋第二赤十字病院 循環器内科)

共催：バイオトロンニックジャパン株式会社

13:30-16:30 **治療に携わる！明日から活用できる心エコー 下肢動脈エコー～皆で診れば怖くないあなたにも分かるエコー～**

近年、TAVIなどのSHD治療、EVTなどハートチームとして治療に携わる機会が増えています。その中で、エコーの画像を多くの職種の方々が目にし、ディスカッションすることになります。実際の現場では、エコー画像は、医師、検査技師のみが見て判断するものでなく多くの目で見ることにより合併症のリスクが最小限になります。今回は、実際にカテ室やOP室に携わっている講師の先生に実臨床を踏まえ、誰もが理解できるエコーについてご講演をお願いしたいと考えています。基礎のみでなく臨床の場で見わかる画像を皆さんと理解しディスカッションしましょう。明日からのハートチームのために。

13:30-14:30 **下肢エコーの有用性を知ろう**

座長
清水 速人

皆で知ろう 下肢エコーの基本
浪崎 秀洋

EVT時、見てわかる下肢エコー
永井 美枝子

14:30-15:30 **心エコーの有用性を知ろう**

座長
納口 英次

急変、その時見てわかる心エコー
松林 正人

皆で見て合併症を防ごうTAVI時のエコー
遠藤 桂輔

15:30-16:30 **特別講演：
TAVIオペレーターが語る**

座長
赤松 俊二

TAVIの実際とチームに求めるもの。
TAVIにエコーは絶対必要です
福 康志

Digital Poster Session

16:30-18:00 **臨床工学技士・臨床検査技師**

座長
岡田 忠久
國井 由花

コメンテーター
赤松 俊二

審査員
清水 速人

審査員長
川井 和哉 (近森病院 循環器科)

C-4 **Digital** 末梢血管疾患に対する圧格差評価方法とデバイスの検討結果

荒水 裕
済生会西条病院

C-5 **Digital** 冠動脈ステントの長軸方向における曲げ剛性

佐生 喬
三重大学医学部附属病院

C-27 **Digital** OCT使用時のTip Injectionが計測値に与える影響の検討

木滝 慶太郎
亀田総合病院

C-46 **Digital** 8Fr IABP 40mlショートバルーンの試作と性能評価

二上 倫嗣
公益財団法人 星総合病院

表彰式

Poster Session

10:30-12:20 **臨床工学技士・臨床検査技師**

Exhibition Booth A

座長
長谷川 由美子

C-1 iFR PullbackにてLMTの狭窄がD1の虚血に関連していると示唆された症例
山本 泰範
高邦会 福岡山王病院

C-2 下肢慢性完全閉塞病変に対するCrosser systemの使用経験
小幡 大輔
JCHO 札幌北辰病院

C-3 Promus PREMIERの拡張実験
佐藤 有香
公益財団法人 星総合病院

C-4 **Digital** 末梢血管疾患に対する圧格差評価方法とデバイスの検討結果
荒水 裕
済生会西条病院

C-5 **Digital** 冠動脈ステントの長軸方向における曲げ剛性
佐生 喬
三重大学医学部附属病院

C-6 当院でのCROSSER使用経験
澤田 望
市立福知山市民病院

C-7 ステントリンク部分がKissing balloon techniqueに及ぼす影響の検証
橋本 大輔
福岡市民病院

C-8 大腿動脈穿刺アプローチにおけるFemostop® II PLUSを用いた止血の有用性
中田 文

C-9 キャビテーション効果の及ぼす組織変化の検証
國分 利規
大田総合病院附属 太田西ノ内病院

C-10 経大腿動脈アプローチでのAngio-Seal®とExo-Seal®の比較

富田 雅之
三重大学医学部付属病院

C-12 OFDIを用いたRotablatorの回転数の違いによるablation効果の検討

中村 佳菜
社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院

C-13 FFR（最大充血時圧較差）とiFR（安静時圧較差）が乖離した一症例

鍵谷 文彦
東京医科大学 八王子医療センター

Exhibition Booth B

座長
國井 由花

C-14 スtent血栓症にCalcified Noduleの関連が考えられた一例

小森田 翔
心臓病センター榊原病院

C-15 OCT/OFDIとMonorail delivery system併用の検証

野本 雄介
木下会 鎌ヶ谷総合病院

C-16 OFDI施行時の生食による血球除去フラッシュでHematoma形成した1例

吉田 篤司
社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院

C-17 PCI時にOFDIによる3D画像が有効であった1症例

橋 健太郎
大阪府立急性期・総合医療センター

C-18 高度石灰化病変に対しEES留置8か月後に無症候性のLSTを血管内視鏡で評価した1例

川口 裕正
聖マリアンナ医科大学病院

C-19 血管内イメージングにより病変形態が明確になった一例

椎原 大介
東京警察病院

C-20 繰り返すstent内再狭窄に対しDEB施行6か月後にOCTで観察した2症例

藤原 慎太郎
名張市立病院

C-21 BVS留置後1年にて再狭窄を来し、IVUS・OCTを用いてPCIを施行した一例

河中 平太郎
千葉西総合病院

C-22 TERUMO FD-OCT System OFDIの3D画像の臨床応用の可能性について

阿部 文靖
KKR札幌医療センター

C-23 LMT入口部justにStent留置をするためのIVUSガイドの有用性

倉本 舞
倉敷中央病院

C-24 右浅大腿動脈のSTENT内再狭窄病変の治療方針決定に血管内視鏡が有用であった1症例

倉田 直哉
関西労災病院

C-25 急性大動脈解離術後の冠動脈内異物をOCTにて評価した1例

杉山 哲司
長崎医療センター

C-26 心タンポナーデを契機に発見されたstent留置部位における冠動脈瘤の1例

中川 透

C-27 OCT使用時のTip Injectionが計測値に与える影響の検討

Digital

木滝 慶太郎
亀田総合病院

Exhibition Booth C

座長
二上 倫嗣

C-28 条件付きMRI対応ペースメーカー植込み後に電圧閾値のみが異常高値を示した一例

村上 一夫
医療法人社団エス・エス・ジェイ 札幌整形循環器病院

C-29 当院における頸動脈狭窄症の診断と治療に対する臨床工学技士の関わり

今泉 友里絵
国立病院機構 高崎総合医療センター

C-30 約1ヶ月の準備期間で発足した新生力チームのCEの現状

杉村 淳
聖隷横浜病院

C-31 透析患者にモニター監視システムを導入し、急変患者に早期対応により救命した一例

二階堂 由美
千葉西総合病院

C-32 STEMIの再灌流時間とCKMB peakの検討

秋池 直子
千葉メディカルセンター

C-33 当院における薬剤コーティングバルーンの急性期及び慢性期の成績

上籠 快
社会医療法人 天陽会中央病院

C-34 院外ラボ研修を通してのCEの成長

石川 大貴
聖隷横浜病院

C-35 当院におけるDoor to Balloon Timeの現状

市本 裕美
所沢ハートセンター

C-36 当院のRAS施行患者背景の比較

渥美 真紀
千葉西総合病院

C-37 AMI施行時に使用するSTENT種類による治療成績の検証 ～DES・BMSの比較～

林 貞治
千葉西総合病院

C-38 血管造影・造影検査画像記録配信システムを用いたカテ室の「のぞき穴」

舘 智子

Exhibition Booth D

座長
色川 桂輔

C-39 PTAV施行中にINOUE balloonが破損した症例を検討、考察し報告する。

武田 一哉
舞鶴共済病院

C-40 総大腿動脈と浅大腿動脈狭窄に対し内臓摘除術を併用しPPIを施行した1例

金子 健二
千葉西総合病院

C-41 低侵襲心臓手術（MICS）術後の急性呼吸不全に対してV-V ECMOを施行した1例

柳田 開成
医療法人新生会総合病院高の原中央病院

C-42 治療目的でPCPS回路へ直接穿刺で行うシース留置における短期安全性の検討

小松 義輝
北播磨総合医療センター

C-43 PCPS装置の酸素投与監視システムの導入

川村 幸士
康生会武田病院

C-44 岸和田徳洲会病院における経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)導入への取り組み

政清 利文
岸和田徳洲会病院

C-46 8Fr IABP 40mlショートバルーンの試作と性能評価

Digital

二上 倫嗣

Friday, October 30

Room10

Luncheon Seminar

12:30-13:30 PCI デバイスを理解しよう

座長

添田 信之
平田 和也
山口 敏和

PCIデバイスについて

山口 敏和

ステントの選択の仕方

添田 信之

将来のデバイス

平田 和也

共催：アボットバスキュラー ジャパン株式会社

13:30-15:30 コメディカルライブ **LIVE**
Peripheral in TOBU

今年のCCTコメディカルライブPeripheralは済生会横浜市東部病院より行います。EVT治療ではさまざまな方法にて治療を行うにあたり、各コメディカルの役割、治療への取り組みや工夫点などを紹介できたらと思います。また、治療方法など最新の情報を交えながらEVTに対する知識を高めていけるライブにしたいと考えております。

座長

塩田 裕啓
平田 和也

コメンテーター

清水 速人
小谷 祐介
中山 一夫
中田 文

下肢治療におけるアプローチ方法

阪本 泰成

下肢治療におけるCO2造影について

中田 文

15:30-18:00 もっと足を勉強しよう！

Peripheralライブのあとは足についてもっと知識を高めてみませんか？末梢血管は冠動脈とは一味ちがう治療方法やアプローチ方法・デバイスも様々です。日頃わからなかったことや疑問をスペシャリストの方々にごんごん聞いてみましょう。基礎的なことから最新のテクニックまでみなさんと情報交換しながらおいしい情報を持ち帰っていただきたいと思います。会場と済生会横浜市東部病院とのセッションを最後までご堪能ください。

座長

塩田 裕啓
平田 和也

下肢動脈解剖

奥田 正穂

EVTさまざまテクニック

小谷 祐介

機能的検査：ABI/PWVとは

納口 英次

末梢動脈治療におけるデバイスについて

滝村 英幸

超音波ガイド下エコーテクニック

永井 美枝子

フットケアの実際

ー三重ハートセンターフットケアー
佐々木 真由

Fireside Session

18:00-19:30 心カテの達人になるために12

座長

添田 信之

モニタリングの基礎

武田 一哉（舞鶴共済病院 臨床工学科）

OCTにおけるイメージクオリティ向上のための工夫

谷岡 怜

医師、コメディカル間の連携

中村 充輝

（奈良県総合医療センター 診療部 臨床工学科）

コメディカルと共に…

櫻井 将之

（昭和大学江東豊洲病院循環器センター 循環器内科）

共催：日本ライフライン株式会社

Room11

8:45-10:30 被曝セッション

これまでカテール室でのX線被曝の防護や低減についての発表等が多くの施設で発表されてきました。X線被曝防護、低減は古くて新しい課題です。今回のシンポジウムではこれまで取り上げられてきた施設での防護、低減の提言や発表ではなく、視点を変えての防護、低減を考えるシンポジウムを企画しました。

まず、放射線防護の総本山とも言える国際放射線防護委員会（ICRP）の動向を東北大学大学院医学系研究科保健学専攻、千田浩一教授に講演していただき、これからのX線防護の流れについて解説していただきます。次に日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構で毎年実施される専門技師の認定試験の際に提出している施設の線量測定結果の変遷について山梨大学放射線部坂本肇技師長に講演していただき、国内での線量管理の在り方を解説していただきます。さらにX線装置メーカーから被曝低減に向けた装置の開発について講演していただきます。そしてX線防護衣の設計、製造と管理についてX線防護衣メーカーから講演していただきます。

座長

加藤 守
横山 博典

ICRPなどにおける最近の動向

千田 浩一

我が国における装置出力線量の変遷とDRLs

坂本 肇

Comprehensive dose management（総合的な線量マネージメント）の到達点

東芝メディカルシステムズ株式会社

X線防護衣の開発、製造と防護衣の管理について

株式会社保科製作所

10:40-12:15 CTセッション

今や心臓CT検査は、冠動脈の評価に留まらず、その優れた3次元画像の特徴を活かし、弁膜症をはじめstructure heart disease等の形態診断および治療支援にも広く用いられる様になりました。さらに、他のモダリティに委ねられていた心筋虚血や梗塞心筋もCTで評価しようとする試みが始まっており、いよいよ包括的な検査としての可能性が見えてきました。そこで、本セッションでは、現状における心臓CTでのOne stop shoppingの可能性について各施設からご講演いただきます。

座長

佐野 始也
山口 隆義

愛媛大学における包括的心臓CT検査

西山 光

冠動脈から心筋まで/包括的心臓CTの実践

永澤 直樹

スループットを考慮した新たな包括的心臓CT検査法の構築

山口 隆義

Room12

カテ室で業務するコメディカルには心臓の解剖、心電図、全身動脈の解剖、血行動態、補助循環などのさまざまな基礎知識を理解する必要があります。このセッションはカテ室で業務する上で必要な基礎知識を十分に理解していただけるセッションで、カテ室勤務の初心者の方には必見で、ベテランの方には新人教育のための再確認できるセッションです。

8:30-10:00 基礎セミナー③

座長

野崎 暢仁

冠動脈の読み方

岡田 忠久

治療対象となる全身血管の解剖

奥田 正穂

穿刺部位と止血方法

國井 由花

10:00-11:30 基礎セミナー④

座長

中西 基修

冠動脈、大動脈、下肢動脈CTの基礎

中山 一夫

心エコーの基礎

遠藤 桂輔

頸動脈・腎・下肢エコーの基礎

清水 速人

11:30-12:20 基礎セミナー⑤

座長

平田 和也

FFRの基礎

中川 透

iFRの基礎

長谷川 由美子

14:00-15:30 エキスパートに聞く！3

日頃のなげないケアでも他の施設はどうしているんだろう？と思うことがいろいろあります。今年のこのセッションのテーマは
1.カテ室入室時のケア 2.緊急カテ時の看護です。
エキスパートナースの方々とベストなケアを考えたいと思います。

座長

島袋 朋子

中村 康雄

演者

子安 史織

菅原 雅美

藤野 絹代

コメンテーター

太田 賢一

若林 公平

Digital Poster Session

16:30-18:00 看護師

座長

穴戸 尚美

島袋 朋子

コメンテーター

湯面 真吾

審査員

浅井 優子

審査員長

北山 道彦(金沢医科大学病院)

C-47 心房細動アブレーション術前訪問の取り組み

Digital

渡辺 朋美

新東京病院

C-49 急変を経て変化した血管撮影室のレイアウトと浮き彫りになった課題

Digital

岡村 朱美

済生会西条病院

C-52 外来心不全指導により慢性心不全急性増悪を回避できている一症例

Digital

松下 沙恵

一般財団法人平成紫川会小倉記念病院

C-59 カテテル室安静室における新採用ナース教育の現状～到達目標と評価の明確化～

Digital

澤城 梨沙

医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター

C-61 心カテバスを運用して～ビフォー・アフター～

Digital

宮芝 美紀

岸和田徳洲会病院

表彰式

Poster Session

10:30-12:20 看護師

Exhibition Booth A

座長

木下 博子

C-47 心房細動アブレーション術前訪問の取り組み

Digital

渡辺 朋美

新東京病院

C-48 病棟内における統一オリエンテーションの必要性と効果についての検討

Digital

島崎 由夏

済生会西条病院

C-49 急変を経て変化した血管撮影室のレイアウトと浮き彫りになった課題

Digital

岡村 朱美

済生会西条病院

C-50 PCI今昔物語～データでみる今と昔

Digital

秋元 香苗

那須赤十字病院

C-51 血液採取部位の違いが活性化凝固時間(ACT)値に与える影響

Digital

綾野 聖子

国際医療福祉大学三田病院

C-52 外来心不全指導により慢性心不全急性増悪を回避できている一症例

Digital

松下 沙恵

一般財団法人平成紫川会小倉記念病院

C-53 最高のチーム医療を目指して

Digital

石橋 麻希

聖マリアンナ医科大学病院

C-54 個人線量計を用いた被曝防護教育について

Digital

上脇 美代子

鹿児島医療センター

C-55 減圧プロトコルの比較検討ー橈骨動脈アプローチの心臓カテテル症例に対して-

Digital

由迫 愛香

岐阜ハートセンター

Exhibition Booth B

座長

篠田 耕造

C-56 フットケアへの第一歩～循環器単科病院としての試み～

狩野 梨恵
高瀬クリニック

C-57 カテNsの気持ち ～カテ室新人Ns研修より～

三田 佐恵子
医療法人 沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院

C-58 パンフレット作成による肺静脈隔離術看護の標準化

福島 洋美
公益財団法人 心臓血管研究所付属病院

C-59 **Digital** カテーテル室安静室における新採用ナース教育の現状～到達目標と評価の明確化～

澤城 梨沙
医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター

C-61 **Digital** 心カテバスを運用して～ピフォー・アフター～

宮芝 美紀
岸和田徳洲会病院

C-62 心臓カテーテル検査・治療を受ける患者への集団オリエンテーションの実施を試みて

澤海 綾子
久喜総合病院

C-63 Draw coronary arteries on the clear ball～冠動脈を立体的に理解する その効果～

松本 康宏
湘南東部総合病院

Saturday, October 31

Room10

Luncheon Seminar

12:30-13:30 **IVUS 虎の巻 2015**
～症例から学ぶ～

座長

添田 信之

演者

平田 和也
山口 敏和

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

13:30-16:00 **コメディカルライブ LIVE**
Coronary in Toyohashi

CCT2015では豊橋ハートセンターからコメディカルライブ・PCI編をお送りします。近年多くの施設で行われるようになったストラクチャー治療や、TAVIなどの新しい手技に対し、コメディカルがハートチームの一員として重要な役割を果たしていることは言うまでもありません。それは我々が日頃携わっているPCIにも同様の事が言えると思います。カテ室スタッフは他職種で構成されるチームがゆえに、お互いの業務を理解し共有することが非常に必要だと考えます。そこで今年のライブは、PCIの内容も重要視しますが、コメディカルの動きを中心にお見せしようと思います。特に看護師はカテ入室前の業務からPCI中の記録、退室までをお見せし、またその他コメディカルはその時何をやっているかを同じ時間軸でお見せします。もちろん緊急時の対応、具体的な動きなども解説させていただきます。今回は、お互いの業務を理解し合えるようなライブにしていこうと思っております。例年通りフランクな会にしていきたいと思っております。皆様奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

座長

島袋 朋子
添田 信之

コメンテーター

玉澤 充
辻井 正人
中村 康雄
松本 一真

The changes of ECG during myocardial infarction
Il Kweon Kim

MDCT: A view from the cath lab
Jin Seok Kim

Room11

9:00-10:40 **カテ室看護におけるとりくみと工夫**

カテ室の看護師は多くの役割を担っています。このセッションでは看護ケア・チーム連携・業務改善・安全対策など自施設での取り組みを自由に発表していただきます。毎年、参考にしたいと思う内容がいっぱいです。

座長

穴戸 尚美
中村 康雄

演者

武井 和明
対馬 真貴子
山岡 大晃
上村 佳代
木下 知美

10:40-12:20 **スタッフ教育**

スタッフ育成の3本柱は「OJT・off-JT・自己啓発」と言われています。カテ室という限られた人数、環境でどのように看護師として成長する教育が行われているのか、誰もが興味があるところです。各々の施設での教育に関する取り組みを発表していただきます。

座長

木下 博子
中村 可奈

演者

中嶋 武広
吉川 美幸
大野 隼人
平石 孝洋
河村 純一

Room12

昨今、コメディカルスタッフがデバイスに関わる機会も増えてきました。デバイスの使い方や特徴をしっかりと理解していれば、次の手技展開や起こり得る合併症を予測でき、自分が今やるべきことが見えてきます。そこで、各デバイスの構造や使い方といった基礎知識からトラブル対処法まで、デバイスに関して幅広く・奥深く学んでいただく講演を企画しました。

8:30-9:30 **デバイスについて理解しよう①**

座長

塩田 裕啓

ガイドワイヤーを知り尽くす

野崎 暢仁

こんなにあるのか、PCI用カテーテル

中西 基修

9:30-10:50 **デバイスについて理解しよう②**

座長
木下 昌樹

奥深いバルーンの世界
橋本 潤一

ステントを知り尽くす
玉澤 充

トラブルを乗り越えるには
山口 敏和

10:50-12:20 **画像解析を好きになろう**

カテーテルインターベンションにおける画像解析の大切さは言うまでもありません。しかし、いざイメージングデバイスを前にすると、画像の解釈や計測方法にとまどうこともあるでしょう。このセッションでは、イメージングデバイスの原理や解釈のコツから失敗しやすいピットフォールまで、実践的な知識を学んでいただけます。

座長
平田 和也

復習しよう、IVUSの基本
菊地 康昭

IVUSに強くなるう
赤松 俊二

OCTに強くなるう
谷岡 怜

15:00-16:00 **合併症～知らないことが一番危険、知ることが大切～**

座長
南都 伸介 (西宮市立中央病院)

演者
松尾 浩志 (大阪警察病院 心臓センター)

共催：一般社団法人コメディカルエキスパートトレーニング

Digital Poster Session

13:30-15:00 **放射線技師**

座長
山本 浩之
善積 透

コメンテーター
山田 浩司

審査員
藤沢 康雄

審査員長
金谷 法忍 (医療法人明仁会かないわ病院)

C-73 Spider view描出についての検討
Digital 田村 健一
社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院

C-75 心臓カテーテル検査におけるXper Swingの使用経験
Digital 山下 直昭
国家公務員共済組合連合会 浜の町病院

C-78 冠動脈CTA検査における心事故発生の検証
Digital 岡田 裕貴
社会医療法人誠光会草津総合病院

C-94 心臓カテーテル検査における経過表の標準化に向けた取り組み
Digital 隅 真一郎
昭和大学江東豊洲病院

C-97 付加フィルタの術者被ばく低減効果
Digital 水崎 繁
医療法人 三重ハートセンター

表彰式

Poster Session

10:30-12:20 **放射線技師**

Exhibition Booth A

座長
堂領 和彦
西尾 一希

C-64 OCTにおけるDisplay方法による見え方の違いについての検討
下平 尚紀
桜橋渡辺病院

C-65 行動分析を用いたスタッフ被曝に関する検討 ～職種間の違い～
諸井 里香
昭和大学藤が丘病院

C-66 Culotte Stentを必要としたPCIに対し「CLEAR Stent」が有用であった一例
鈴木 雅己
公立学校共済組合 関東中央病院

C-67 慢性完全閉塞性病変に対する3D-wiringと2D-wiringの比較検討
川村 克年
桜橋渡辺病院

C-68 アンギオ装置のバイブレーションに伴う入射線量・透視時間の検討と被曝低減の試み
永岡 隆治
名古屋徳洲会総合病院

C-69 下肢動脈閉塞(下肢ASO)に対する末梢血管治療(EVT)におけるQVA校正方法の検討
芹田 樹
聖マリアンナ医科大学病院

C-70 EVT術中にCT仮想血管を作成し、手技成功に役立った1症例
岡 尚求
社会医療法人社団カレスサッポロ時計台記念病院

C-71 PCI施行時ロータブレータが破損した一例
佐々木 康太
亀田総合病院

C-72 循環器X線撮影装置の装置表示線量に関する多施設実態調査
田邊 頌章
横浜市立市民病院

C-73 Spider view描出についての検討
Digital 田村 健一
社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院

C-74 心拍動のモーションに対するStentBoostの精度について
水谷 寛
桜橋渡辺病院 心臓・血管センター

C-75 心臓カテーテル検査におけるXper Swingの使用経験
Digital 山下 直昭
国家公務員共済組合連合会 浜の町病院

Exhibition Booth B

座長
北井 孝明
早川 朋美

C-76 TAVI術前CT撮影時における造影剤生理食塩水同時注入法についての検討
大小田 誠
神戸市立医療センター 中央市民病院

C-77 急性冠症候群に対する心臓CTの心筋灌流評価
望月 純二
みなみ野ハートクリニック

C-78 冠動脈CTA検査における心事故発生の検証
Digital 岡田 裕貴
社会医療法人誠光会草津総合病院

C-79 冠動脈CT検査における冠動脈有意狭窄病変に対する診断能の検討
中川 洋輔
社会医療法人誠光会草津総合病院

- C-80** 動態解析アルゴリズムの検討
永森 高士
大阪警察病院
- C-81** 冠動脈CTAにおけるAppropriate Use Criteria 2010の検証
小北 修平
大阪警察病院
- C-82** 家族性高コレステロール血症の診断におけるアキレス腱CT撮影の有用性について
小北 修平
大阪警察病院
- C-83** 経カテーテル的PVL閉鎖術に心臓CTが有用であった一例
出田 真一郎
大阪市立大学医学部附属病院
- C-84** CT画像を使用した心臓周囲脂肪体積計測精度の検討
木村 紘也
箕面市立病院
- C-85** ring like sign病変に対し多種のモダリティによる詳細な評価を行った症例
檜作 聡
札幌整形循環器病院
- C-86** GSI Cardiacを用いた冠動脈stent解析法
館林 正樹
医療法人社団愛友会上尾中央総合病院
- C-87** 読影の補助に繋げる 胸腹部造影CTで明らかな下壁低吸収域を認めた一例
子安 憲一
一宮市立市民病院

Exhibition Booth C

座長

中平 修司
水崎 繁

- C-88** バルサルバ効果によって生じたXP縦隔拡大所見の一例
西尾 康孝
おもと会 大浜第一病院
- C-89** 家族性高コレステロール血症診断におけるアキレス腱撮影方法に関する検討
永森 高士
大阪警察病院
- C-90** 当院での動画ネットワークシステム Goodnetの構築と運用
金田 智樹
竹田総合病院
- C-91** 放射線防護キャビン使用による術者被ばく線量の報告
村山 和宏
JA愛知厚生連 豊田厚生病院
- C-92** SSDEを用いた冠動脈CTの被ばく管理
吉澤 俊佑
上尾中央総合病院
- C-93** PCIにおけるデジタルズーム使用時の散乱線低減の検討
長谷川 謙司
一宮市立市民病院
- C-94** 心臓カテーテル検査における経過表の標準化に向けた取り組み
Digital
隅 真一郎
昭和大学江東豊洲病院
- C-95** 当院におけるDoor to balloon timeの現状と取り組み
岩上 亜矢
亀田総合病院
- C-96** Door to Balloon Time時間短縮に向けた検討～診療放射線技師として貢献できること～
先山 耕史
昭和大学藤が丘病院

- C-97** 付加フィルタの術者被ばく低減効果
Digital
水崎 繁
医療法人 三重ハートセンター
- C-98** 下肢MRAにてstent内腔が評価可能であった症例
安藤 洋亮
草津ハートセンター
- C-99** 鑑別診断にて急性大動脈解離に伴うAMIと診断、緊急PCI後、OPEを行う方針となった一例
水谷 寛
桜橋渡辺病院 心臓・血管センター
- C-100** 慢性完全閉塞病変におけるマルチモダリティを用いた画像支援の試み
宮本 直武
土別市立病院

CT Skill-up Seminar

*English Available

Date: Thursday, October 29 - Saturday, October 31
Venue: Kobe International Exhibition Hall 1, Exhibition
For: Medical, Co-medical

Supported by:
Aze, Ltd. / Ziosoft, Inc. /
GE Healthcare Japan Corporation

Course Director: Satoru Sumitsuji
Course Co-Directors: Hidekazu Aoyama (Nagoya Tokushukai General Hospital, Japan)
Ryosuke Kametani (Nagoya Tokushukai General Hospital, Japan)
Tadashi Kuroda (Osaka Medical Center for Cancer and Cardiovascular Diseases, Japan)
Masaaki Okutsu
Yoshihiro Takeeda (Osaka Medical College, Japan)
Keita Yamasaki (Osaka University, Japan)

Over the past decade Cardiac CT has advanced to an effective tool for assessing coronary artery disease. With the ability of evaluating (1) coronary plaques characteristics, (2) severity and extent of calcified coronary artery segments and (3) coronary arteries beyond chronic total occlusions, Cardiac CT still holds enormous potential as a PCI supporting tool. While PCI success rates can be further improved, integrated CT information helps to stratify procedural risk and reduce complications. For this purpose, however, analyzing Cardiac CT by the PCI operator himself is essential.

The present course aims to introduce the novel, user-friendly "Sliding Slab MIP" method, and to demonstrate how to take full advantage of Cardiac CT imaging in your daily PCI cases. Please join us to learn and experience the potential of cardiac MDCT. We kindly invite you to bring your own case data in DICOM format (300-400 axial data set) for analysis during break time.

Fundamental Course

The basic operation and diagnostic methods of "Sliding Slab MIP" will be explained.

Advanced Course

A seminar working with doctors who have already learned the basic operation of "Sliding Slab MIP". Discussions will be made according to your own analysis of the practical cases.

CTO Course

Focusing on CTO cases, where heart CT exerts extensive significance, key points to notice, interpretation of analysis and how to utilize them for planning PCI strategies will be explained or discussed.

Lectures will be held in Japanese. However, English speaking assistant is ready to help you join the sessions.

Dates	Session	Time	Language	Course	Capacity
Thursday, October 29	A	10:00-11:30	Japanese (English)	Fundamental	12
	B	14:30-16:00		Fundamental	12
	C	16:30-18:00		Advanced	6
Friday, October 30	D	10:00-11:30		Fundamental	12
	E	14:30-16:00		Advanced	6
	F	16:30-18:00		Fundamental	12
Saturday, October 31	G	9:30-11:30	CTO	12	

Pre-registration is required for these sessions. On-site attendance is also accepted, in case vacant workstation is available.

Rotablator Hands-on Session

*English Available

Date: Friday, October 30 - Saturday, October 31
Venue: Portopia Hotel Main Building 2F, Room Nojigiku
Target audience: Beginner with less or no Rotablator procedure experience

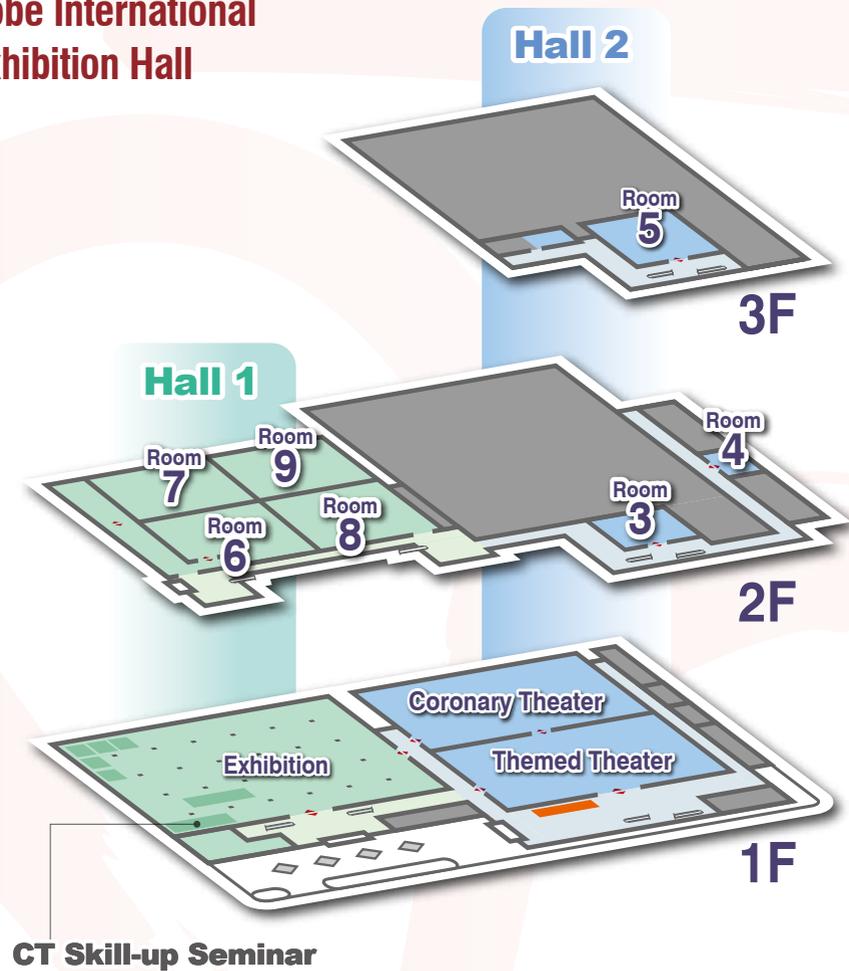
Co-Sponsored by: Boston Scientific Japan K.K.

This Training program consists of procedural guidance by highly experienced Rotablator trainers, including component set-up, how to ablate lesion effective and how to exchange Rota-Link advancer smooth. Actual rotablator systems and anatomical heart-model will be provided for all attendees to move burr and ablate artificial lesion like in real clinical case.

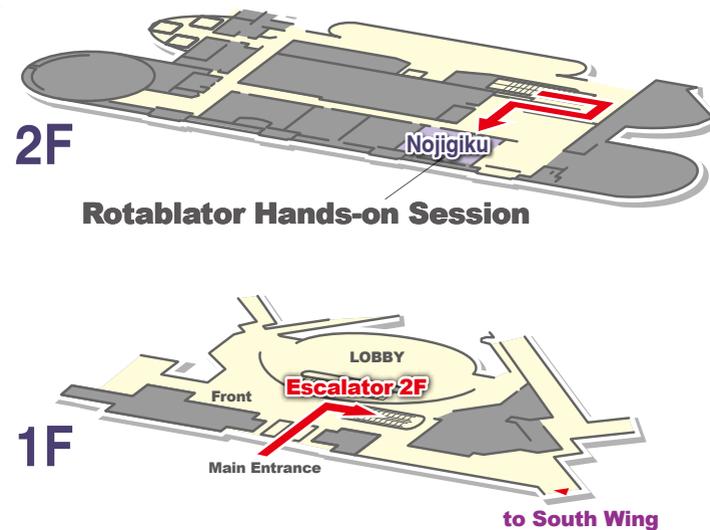
Date	Course	Time	Trainer	Capacity
Friday, October 30	Course-1	14:30-16:00	Takehiro Yamashita	8
Saturday, October 31	Course-2	9:30-11:00	Yoshihisa Shimada	8

Pre-registration is required for these sessions. On-site registration may still be possible depending on the seat availability.

Kobe International Exhibition Hall



Portopia Hotel Main Building



CT Skill-up Seminar

日程: 10月29日(木)~10月31日(土)

会場: 神戸国際展示場1号館1階展示会場内

対象: メディカル/コメディカル

協力: 株式会社AZE

ザイオンソフト株式会社

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

Course Director: 角辻 暁

Course Co-Directors: 青山 英和 (名古屋徳洲会総合病院)、奥津 匡暁、

亀谷 良介 (名古屋徳洲会総合病院)、黒田 忠 (大阪府立成人病センター)、

武田 義弘 (大阪医科大学)、山崎 慶太 (大阪大学)

心臓CTは冠動脈診断における日常的検査として広く認められるようになりました。病変の検出はもちろんのこと、PCIのストラテジーを構築するために有用な多くの画像情報もCTから得ることができます。ただし、そのためにはわれわれ冠動脈インターベンションナリストが自ら画像解析をし、PCIに必要な情報を引き出さなくては真に有効利用することはできません。画像解析方法にも様々なものがありますが、われわれはPCIに最も反映しやすい方法としてSliding Slab MIP法を推奨しています。本コースではこのSliding Slab MIP法を用いた冠動脈診断をハンズオン形式で御紹介します。心臓CTの診断能力を身に付けることで格段に冠動脈画像解析の世界は広がります。そして今後、この能力は我々にとって大きな武器となるでしょう。是非、この機会に心臓CTをマスターしてください。今回から新企画としてCTOコースを設けました。PCI経験の豊富な先生方のご参加もお待ちしております。

ご自身の施設で撮影されたCTデータを御持参いただければ講習の空き時間に、各社の解析ソフトを使って画像解析をすることができます。われわれがフルサポートいたします。データは再構成をおこなった最適フェーズaxial画像をDICOMデータでお持ち下さい。ご不明の場合はCTメーカー担当者へご確認いただくことをお勧めいたします。

●Fundamentalコース

Sliding Slab MIP法の操作方法および基本的なCT診断ポイントを解説します。

●Advancedコース

Sliding Slab MIPの基本操作を習得されている方を対象とします。

アンギオおよびIVUSを提示して皆さんに実際の症例のCT診断をしていただきます。

基本的にはディスカッション形式で行います。

●CTOコース

CTが最も有用性を発揮するCTO症例への活用法を解説します。CTO症例のCT読影のポイントとストラテジーの構築、実際に行った手技を4名の講師が1例ずつ解説します。

今回は株式会社AZE、GEヘルスケア・ジャパン株式会社、ザイオンソフト株式会社の3社にご協力いただき各社のワークステーションを準備しております。台数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。定員に満たない場合は当日、会場での参加受付も行ってまいります。聴講のみの場合は予約不要で、スペースの許す限り人数制限はありません。

日付	セッション	時間	コース	定員
10月29日(木)	A	10:00-11:30	Fundamental	12名
	B	14:30-16:00	Fundamental	12名
	C	16:30-18:00	Advanced	6名
10月30日(金)	D	10:00-11:30	Fundamental	12名
	E	14:30-16:00	Advanced	6名
	F	16:30-18:00	Fundamental	12名
10月31日(土)	G	9:30-11:30	CTO	12名

IVUS Learning Center

Japanese only

日程: 10月29日(木)~10月31日(土)

共催: 血管内イメージング研究会

会場: 神戸国際展示場1号館展示会場内

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

対象: メディカル/コメディカル

Small Group形式のレクチャーを行います。

●Standardコース: 基礎的な画像理解、計測方法の講義

●Advancedコース: IVUSの情報をPCI戦略に応用

日付	セッション	時間	コース	
10月29日(木)	Session A	A-1	14:20-15:20	Standard
		A-2	15:45-16:45	Advanced
10月30日(金)	Session B	B-1	10:45-11:45	Standard
		B-2	14:40-15:40	Advanced
10月31日(土)	Session C	C-1	9:00-10:00	Standard
		C-2	11:00-12:00	Advanced

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

OCT/OFDI Training Center

Japanese
only

日程: 10月29日(木)～10月31日(土)

会場: 神戸国際展示場2号館3階 3B

対象: メディカル/コメディカル

共催: セント・ジュード・メディカル株式会社
テルモ株式会社

Course Director: 志手 淳也

●OCTコース[コメディカルエキスパート編]

対象: コメディカル

講師: コメディカル

FD-OCTの基礎と実臨床での有用性を学ぶことが出来るコースです。手技のコツや注意点・画像の読み方といったカテ室でコメディカルに求められる知識やPCIにおけるOCTの活用方法について、OPTISを使用した症例提示を交えて経験豊富なコメディカルの講師に分かりやすく解説して頂きます。

●OCTコース[臨床応用編]

対象: メディカル/コメディカル

講師: メディカル

OCT画像の読影や実臨床でのOCTの有用性を学ぶことが出来るコースです。画像読影のポイントやエビデンスに加え、OPTISを使用した様々な症例提示を交えて、診断やPCI治療戦略へのOCTの活用方法に関して経験豊富な講師に解説して頂きます。

日付	時間	対象	コース	講師	定員
10月29日(木)	15:00-16:00	コメディカル	OCTコース [コメディカルエキスパート編]	谷岡 怜 (神戸大学)	15名
10月30日(金)	10:00-11:00	コメディカル	OCTコース [コメディカルエキスパート編]	鈴木 裕之 (江戸川病院)	15名
10月31日(土)	14:00-15:00	メディカル コメディカル	OCTコース [臨床応用編]	久米 輝善 (川崎医科大学)	15名

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

●OFDI Seminar[治療戦略コース]

対象: メディカル/コメディカル

講師: メディカル

本セミナーでは、経験豊富な講師陣によるOFDI guided PCIのレクチャーおよび、治療戦略に関するディスカッションの場を設けさせて頂きました。

●OFDI Seminar[メカニカルコース]

対象: メディカル/コメディカル

講師: コメディカル

本セミナーは、PCI施行時におけるOFDIの活用法とともに、シミュレーターを用いた実際の操作方法を学んで頂くためにご用意致しました。

日付	時間	対象	コース	講師	定員
10月29日(木)	10:00-11:30	メディカル コメディカル	OFDI 治療戦略コース	名越 良治 (大阪府済生会中津病院)	7名
10月30日(金)	14:30-16:00	メディカル コメディカル	OFDI 治療戦略コース	管家 鉄平	7名
10月31日(土)	10:00-11:30	メディカル コメディカル	OFDI メカニカルコース	白樫 貴宏 (大阪府済生会中津病院)	7名

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

Rotablator Mastership Program

Japanese
only

日程: 10月29日(木)～30日(金) 共催: ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
会場: 神戸国際展示場1号館展示会場内

●ロータブレーターで合併症を起こさない Tips & Tricks

屈曲病変や超高度石灰化病変での戦略的工夫、1.25mmバーの効果的な使い方などを新しいRota Wire ELITEの特徴を交えながら解説頂きます。

●石灰化病変に潜むリスクと Optimal Safety Rotablator

石灰化病変特有の注意点やRotablatorに適した石灰化病変などの解説に新しいRota Wire ELITEの特性を活用した安全な手技方法を解説頂きます。

日付	時間	テーマ	講師	定員
10月29日(木)	17:00-18:00	ロータブレーターで合併症を起こさない Tips & Tricks	柴田 剛徳	10名
10月30日(金)	16:00-17:00	石灰化病変に潜むリスクと Optimal Safety Rotablator	上野 勝己	10名

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

Rotablator Hands-on Session

Japanese
only

日程: 10月29日(木)～30日(金) 共催: ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
会場: ポートピアホテル本館2階 のじぎく
対象: ロータブレーターをこれから始める予定のある医師

日付	セッション	時間	定員
10月29日(木)	1	14:00-15:00	1施設/1グループ (2名または複数)
	2	15:30-16:30	
	3	17:00-18:00	
10月30日(金)	4	9:00-10:00	
	5	10:30-11:30	
	6	16:30-17:30	

事前申込制ですが、当日会場に空席がございます場合には、ご参加いただくことが可能です。

超音波ハンズオンセミナー

Japanese
only

日程: 2015年10月31日(土) 協力: 東芝メディカルシステムズ株式会社
第1部 13:30～15:00 第2部 15:10～16:40 テルモ株式会社
会場: 神戸国際展示場2号館2階 Room4
対象: メディカル/コメディカル

心臓カテーテル室で行う検査や治療の前には様々な検査を行います。欠かせない情報の一つに超音波検査があり、その結果より検査や治療の内容を決定します。また最近では下肢動脈領域をエコーガイドで治療を進めていく施設も多くなり、造影剤の使用量や透視時間を抑えることができることから超音波の有用性がますます高まってきました。そこで本年度も超音波検査に携わっている技師および超音波に興味のある方々にお集まりいただき、実際にブロープを持っていただくハンズオンを企画しました。

心臓、頸動脈、下肢動脈についてエキスパートから直接指導を受け、基本から日常の疑問点を解決できる講義とハンズオンを行います。またSFA-CTOに対するエコーガイド下EVTの実際について模擬モデルを用いたエコーとインターベンションのコラボレーションハンズオンを行います。メディカル・コメディカルの多数の参加をお待ちしておりますので奮ってご参加ください。

●進行

納口 英次
永井 美枝子

●定員

各コース定員10名(事前参加登録制)
当日参加も可能ですが、募集人数に達している場合は見学のみになります。

●コース

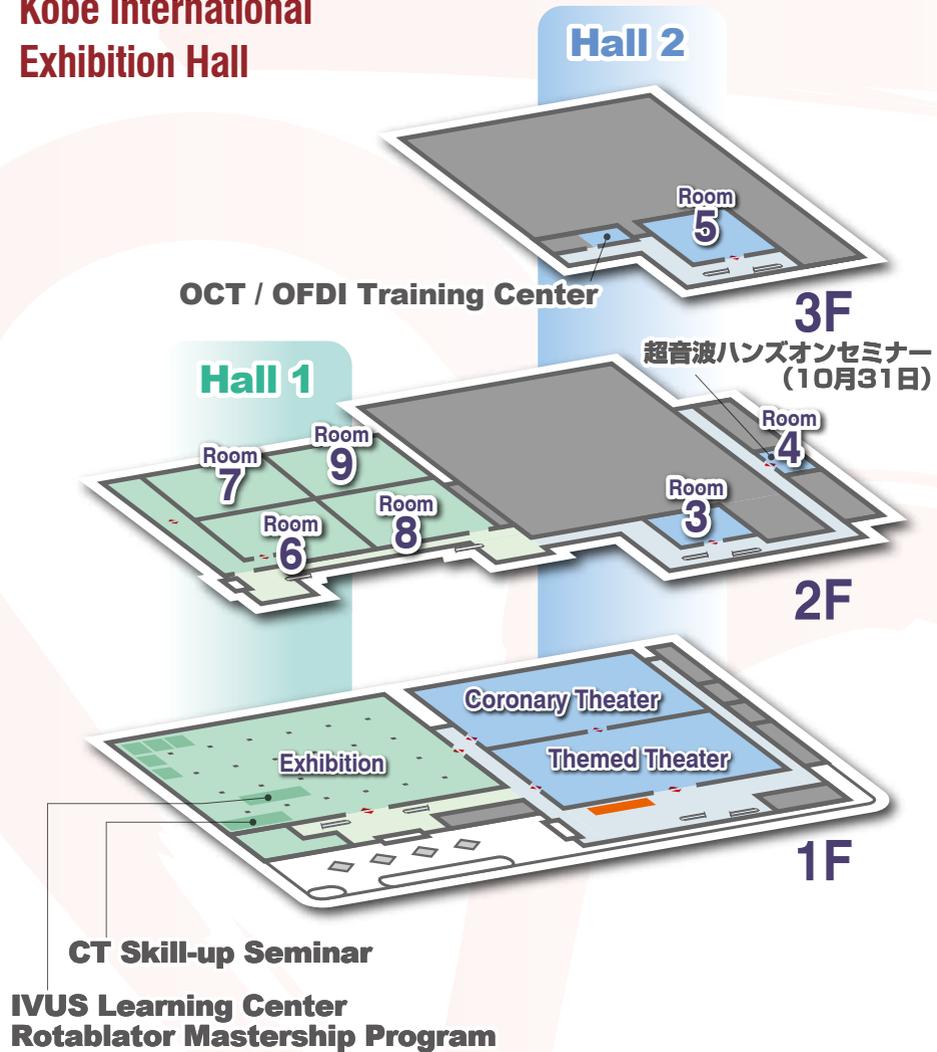
第1部: 13:30-15:00(予定) 各部位10名募集(頸動脈・心臓・下肢動脈)
第2部: 15:10-16:40(予定) 各部位10名募集(頸動脈・心臓・下肢動脈・インターベンション)
お一人につき、第1・2部で各1部位ずつ受講は可能

●講師

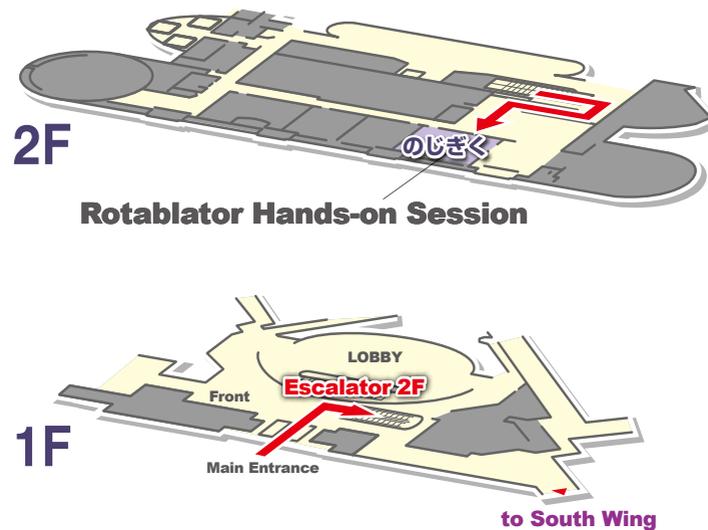
各コース、10～15分のレクチャーのあとハンズオン

心臓エコー	浅岡 伸光
頸動脈エコー	六尾 哲
下肢動脈エコー	岩本 昌子
インターベンションエコー	滝村 英幸 永井 美枝子

Kobe International Exhibition Hall



Portopia Hotel Main Building



CCT2015 Live Case Transmission Staff

Coronary Rakuwakai Marutamachi Hospital

Hiroyuki Araga
Hiroaki Fujie
Yusuke Fujita
Kazuyuki Furuya
Kaori Hadano
Ayako Hayashi
Miyuki Ishida
Tetsuzo Kanemori
Yoshie Manabe
Tomoko Miyakawa
Kenichi Miyamoto
Mashiro Murayama
Naofumi Oyamada
Tatsuya Sugimoto
Minami Takeya

JCHO Hokkaido Hospital

Risa Ajioka
Yuusuke Harada
Satoko Hayashi
Tadashi Igarashi
Osamu Ishigamori
Shunsuke Kitani
Asuka Ohtani
Masao Okuda

Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Katsuaki Asano
Akiko Fujino
Katsuyuki Hasegawa
Motoaki Ibuki
Rui Ishi
Kasumi Ishibuchi
Toshikazu Kashiya
Shinya Nagayama
Shin Takiuchi

Toyohashi Heart Center

Tsuyoshi Ito
Euihong Ko
Toshitsugu Kuchinomachi
Tairo Kurita
Hirotomo Sato
Kazuki Shimizu
Wataru Takeuchi
Daisuke Yokota

Peripheral Saiseikai Yokohama-City Eastern Hospital

Yohsuke Honda
Norihiro Kobayashi
Kenji Makino
Takashi Maruyama
Shinsuke Mori
Yasunari Sakamoto
Shigemitsu Shirai
Takuro Takama
Hiroya Takafuji
Hideyuki Takimura
Takahiro Tokuda
Masakazu Tsutsumi

Tokeidai Memorial Hospital

Shomi Ishikawa
Nozomi Itabashi
Yusuke Kotani
Nagisa Maeda
Nobuaki Mizumori
Ayana Sawame
Akihiro Tanaka
Naoko Yokoyama

Surgical The Cardiovascular Institute

Yumi Obata
Kenichi Sasaki
Masahiro Seki
Hiroaki Semba
Hideaki Takai
Keiko Tsushima
Tokuhisa Uejima
Masato Yoshida

Tokyo Metropolitan Tama Medical Center

Motoyuki Hisagi
Takahiro Nonaka
Mikio Ninomiya
Toshiya Ohtsuka

SHD Toho University Ohashi Medical Center

Go Hashimoto
Fumihiko Kato
Fumika Koganezawa
Tatsuro Morooka
Hirotaka Saito
Masahide Tokue
Hideo Uehara
Yoshiyuki Yazaki

Institute Hospitalier Jacques Cartier, France

Bernard Chevalier
Philippe Garot
Thomas Hovasse
Thierry Lefevre
Mireille Simon

We, the CCT Directors, would like to say special thanks to all the staff of above sites for contributing fantastic live demonstrations in Kobe.

Acknowledgements

CCT would like to express gratitude to the following partners.



Diamond Supporters

Abbott Vascular Japan Co., Ltd.
TERUMO CORPORATION
Boston Scientific Japan K.K.



Bronze Supporters

MANUFACTURING CO., LTD.
WIN INTERNATIONAL CO.,LTD.
AstraZeneca K.K.
GE Healthcare Japan, Ltd.
Haemonetics Japan G.K.
Nishimura kikai Co., Ltd.
EMI FACTORY Co.,Ltd.
Medi Plus Inc.

Unimedica, Inc.
Astellas Pharma Inc.
Kowa Pharmaceutical Company Ltd.
Teijin Pharma Limited
Boehringer Ingelheim Japan, Inc.
Nihon Medi-Physics Co., Ltd.
W. L. Gore & Associates, Inc.



Gold Supporters

Medtronic Japan Co., Ltd.
ASAHI INTECC CO., LTD.
NIPRO CORPORATION
TOSHIBA MEDICAL SYSTEMS
CORPORATION
GOODMAN CO.,LTD.



Silver Supporters

Cardinal Health Japan
Edwards Lifesciences Corporation
Volcano Corporation
St. Jude Medical Japan Co., Ltd.
Japan Lifeline Co.,Ltd.
SHIMADZU CORPORATION



Special thanks to

ASIAN INTERNATIONAL CARDIOVASCULAR THERAPEUTICS (AICT)
Asian-Pacific CTO Club
Cardiovascular International Association of Thailand (CIAT)
CARDIOVASCULAR SUMMIT-TCTAP, Korea
China Interventional Therapeutics (CIT), People's Republic of China
India Live, India
Japanese Bifurcation Club
J-WINC
National Interventional Council (NIC), India
PCR
SLENDER CLUB JAPAN
Taiwan Transcatheter Therapeutics (TTT), Taiwan, R.O.C.
Tokyo Percutaneous Cardiovascular Intervention Conference (TOPIC)
The Federation of Pharmaceutical Manufacturers' Association of JAPAN



Bronze Supporters

Biosensors Japan Co., Ltd.
OrbusNeich Medical K.K.
KANEKA MEDIX CORPORATION
DAIICHI SANKYO COMPANY, LIMITED
CARDIOVASCULAR SYSTEMS, Inc.
Fukuda Denshi Co., Ltd.
Medicon, Inc.
JMS Co. Ltd.
Century Medical, Inc.
Tokai Medical Products, Inc.
Philips Electronics Japan, Ltd.
Sanofi K.K.
ZEON MEDICAL INC.
Cosmotec Co., Ltd.
MEDIKIT Co., Ltd.

MSD K.K.
HEIWA BUSSAN CO., LTD.
Biotronic Japan
ACIST Japan K.K.
Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd.
SHEEN MAN CO., LTD.
DVx Inc.
Nihon Medrad K.K.
Nexis Co., Ltd.
Photron Medical Imaging Inc.
Your Health Care Co., Ltd
Technowood
Sorin Group Japan K. K.
Medical U & A, Inc.
SENKO MEDICAL INSTRUMENT

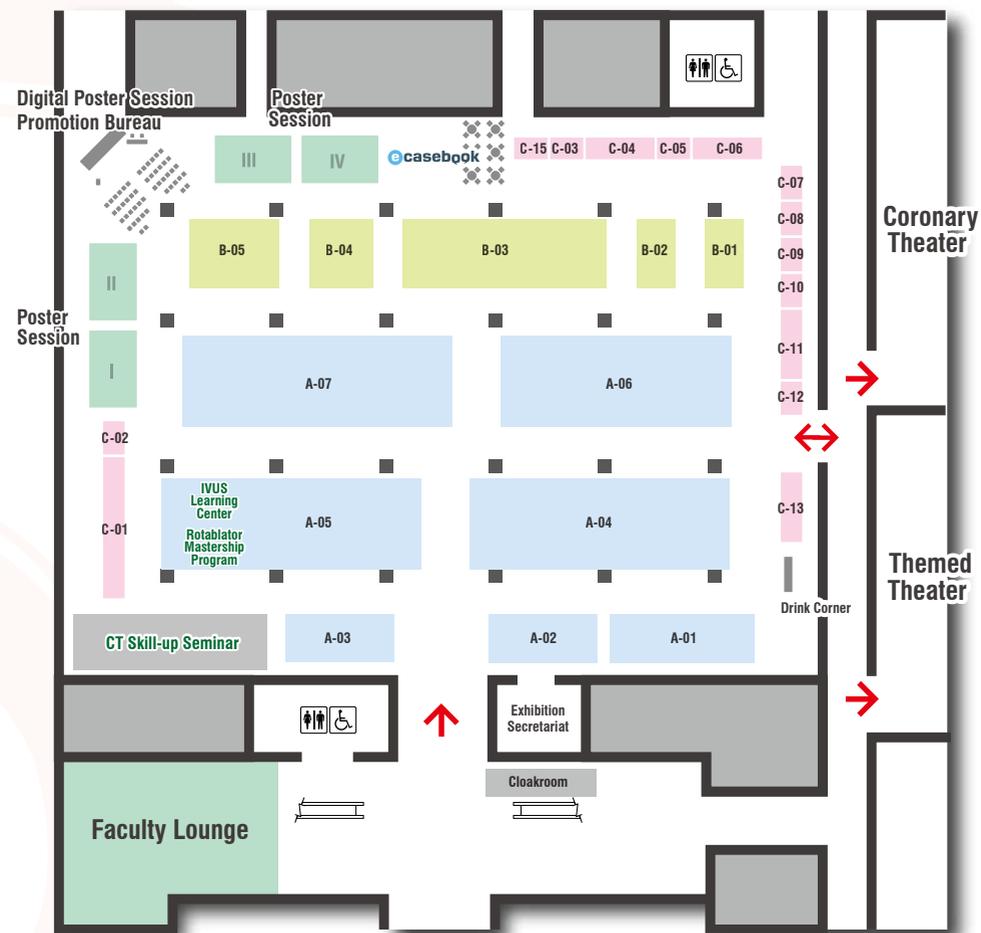
Live Case Transmission (Special Focus Live, Featured Live, Petit Focus Live) co-sponsored companies

Abbott Vascular Japan Co., Ltd., ASAHI INTECC CO., LTD., Boston Scientific Japan K.K.,
Cardinal Health Japan, Medicon, Inc., SHIMADZU CORPORATION, TERUMO CORPORATION,
TOSHIBA MEDICAL SYSTEMS CORPORATION

Exhibition Hall Map

Booth No. Exhibitors

A-01	ボルケーノ・ジャパン株式会社 株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン	Volcano Japan Co.,Ltd. Philips Electronics Japan, Ltd.
A-02	オーバスネイチメディカル株式会社	OrbusNeich Medical K.K.
A-03	株式会社島津製作所	SHIMADZU CORPORATION
A-04	アボット バスキュラー ジャパン株式会社	Abbott Vascular Japan Co., Ltd.
A-05	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	Boston Scientific Japan K.K.
A-06	ニプロ株式会社 株式会社グッドマン	NIPRO CORPORATION GOODMAN CO.,LTD.
A-07	テルモ株式会社	TERUMO CORPORATION
B-01	東芝メディカルシステムズ株式会社	TOSHIBA MEDICAL SYSTEMS CORPORATION
B-02	カーディナル ヘルス ジャパン	Cardinal Health Japan
B-03	日本メドトロニック株式会社	Medtronic Japan Co., Ltd.
B-04	セント・ジュード・メディカル株式会社	St. Jude Medical Japan Co., Ltd.
B-05	朝日インテック株式会社	ASAHI INTECC CO., LTD.
C-01	フクダ電子株式会社	Fukuda Denshi Co., Ltd.
C-02	メディキット株式会社	MEDIKIT Co., Ltd.
C-03	株式会社東海メディカルプロダクツ	Tokai Medical Products, Inc.
C-04	日本バイオセンサーズ株式会社	Biosensors Japan Co., Ltd.
C-05	株式会社ネクシス	Nexis Co., Ltd.
C-06	日本ライフライン株式会社	Japan Lifeline Co.,Ltd.
C-07	ディーブイエックス株式会社	DVx Inc.
C-08	フォトロン メディカル イメージング株式会社	Photron Medical Imaging Inc.
C-09	シーマン株式会社	SHEEN MAN CO., LTD.
C-10	ユアヘルスケア株式会社	Your Health Care Co.,Ltd.
C-11	株式会社カネカメディックス	KANEKA MEDIX CORPORATION
C-12	日本メドラッド株式会社	Nihon Medrad K.K.
C-13	ゼオンメディカル株式会社	ZEON MEDICAL INC.
C-15	アシスト・ジャパン株式会社	ACIST Japan K.K.



Supervisory Directors

Yasushi Asakura

Kasai Shoikai Hospital

Tomoaki Hinohara

Sequoia Hospital

Keiichi Igarashi

JCHO Hokkaido Hospital

Osamu Katoh

Eisho Kyo

Kusatsu Heart Center

Satoru Otsuji

Higashi Takarazuka Satoh Hospital

Shigeru Saito

Shonan Kamakura General Hospital

Takahiko Suzuki

Toyohashi Heart Center

Etsuo Tsuchikane

Toyohashi Heart Center

Kinzo Ueda

Rakuwakai Marutamachi Hospital

Kazushi Urasawa

Tokeidai Memorial Hospital

Masahisa Yamane

Saitama Sekishinkai Hospital



CCT 2016

Complex Cardiovascular Therapeutics 2016

Dates

Oct. 20 Thu. - **22** Sat., 2016

Venues

Kobe International Exhibition Hall
Portopia Hotel, Kobe, Japan

CCT Administration Office

1-1-5-2E, Maedaminami-machi, Toyohashi, Aichi 440-0851, Japan

TEL +81-(0)532-57-1275 FAX +81-(0)532-52-2883 E-mail secretariat@cct.gr.jp